



松ヶ崎だより

京都市左京区松ヶ崎堀町 40

TEL.075(781)3380 / FAX.075(781)3252

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=108201>

家

第2回
学校評価特集号

令和7年3月7日

京都市立松ヶ崎小学校

校長 服部 恵介

子どもを共に育む
京都市民憲章



京都はぐくみ憲章
社会のあらゆる場で実践し、
行動の輪を広げましょう！

令和7年度に向けて

第2回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。本号では、アンケートの結果と、結果をもとにした振り返りについてダイジェストでお伝えします。

<アンケート調査の概要> ※アンケートフォームによるオンラインでの実施

対象	調査期間	対象数	集計数（回答率）
保護者	11月25日（月）～12月2日（月）	341名	128名（37.5%）
子ども	11月25日（月）～12月6日（金）	341名	310名（89.4%）

<アンケート結果をもとにした振り返りの流れについて>

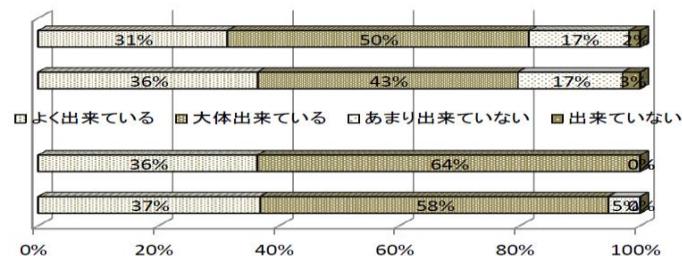
第2回のアンケート結果をもとに、2学期の取組について教職員による振り返りを行いました。

振り返りでは、①「確かな学力」の育成、②「豊かな心」の育成、③「健やかな体」の育成の3つについて、アンケートの結果から見えてきた成果と課題を出し合い、今後に向けての提案を考えるという手順で行いました。

(R6後…令和6年度後期、R6前…令和6年度前期、保…保護者、子…子ども、教…教職員 を表しています)

ルールの定着・学び合いの基盤となる学習規律

子	チャイムで学習が始められるように準備をして待っている。	R6後
		R6前
教	授業の始めと終わりなど、時間を守っている。	R6後
		R6前



<よかったです・続けていきたいこと（○）／ 困ったこと・問題点（●）／ 今後試していくこと（□）>
○低学年段階で学習規律の定着ができている。中学年や高学年で学習に向かうための基礎となっている。

○全クラス落ち着いて学習に向かうことができている。

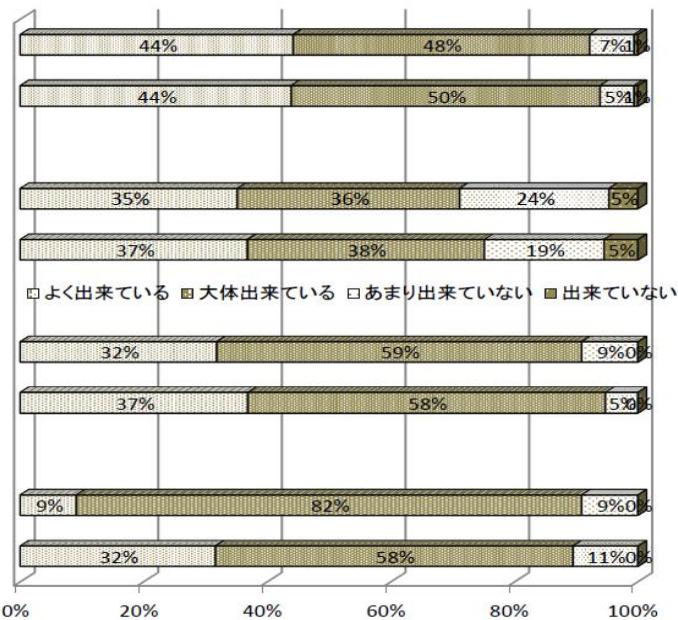
●学力の平均は高いが、学習に困難を抱える子もおり、学年が上がるにつれ差が大きくなる。

□これまで積み重ねてきたことを継続できるようにする。

□学習に困難を抱えている子のことを意識し、個別最適な学びを実現していく。

学び合い、高め合う授業

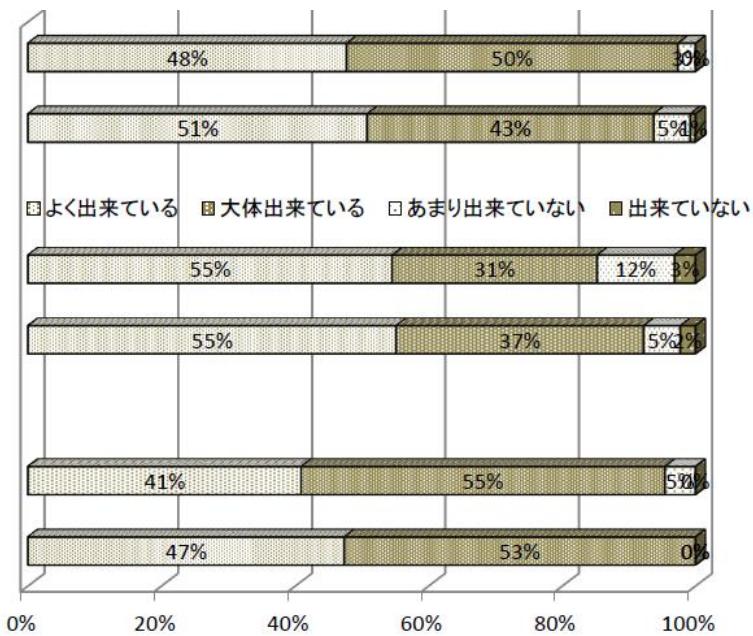
子	話を聞く時は、相手を見て、最後まで静かに聞いている。	R6後
		R6前



- <よかったです・続けていきたいこと（○）／ 困ったこと・問題点（●）／ 今後試していくこと（□）>
- 子どもの学習意欲が高く、指導したことが結果として表れやすい。家庭・地域のサポートが手厚い。
 - 意見が言いやすく、聞いてもらえるという安心感のある学級経営ができている。
 - 学年が上がるにつれて学習内容が難しくなるので、学習が楽しいと感じられない子の割合が増える。
 - 友達の意見に付け足したり、つなげたりする授業スタイルが十分に実践されていない。クラスによる差がある。
 - 学級の安心感を高めることで、楽しく学ぶための土台を作る。
 - 子ども同士がつながる授業を意識して実践していく。

子どもの行動への価値づけ

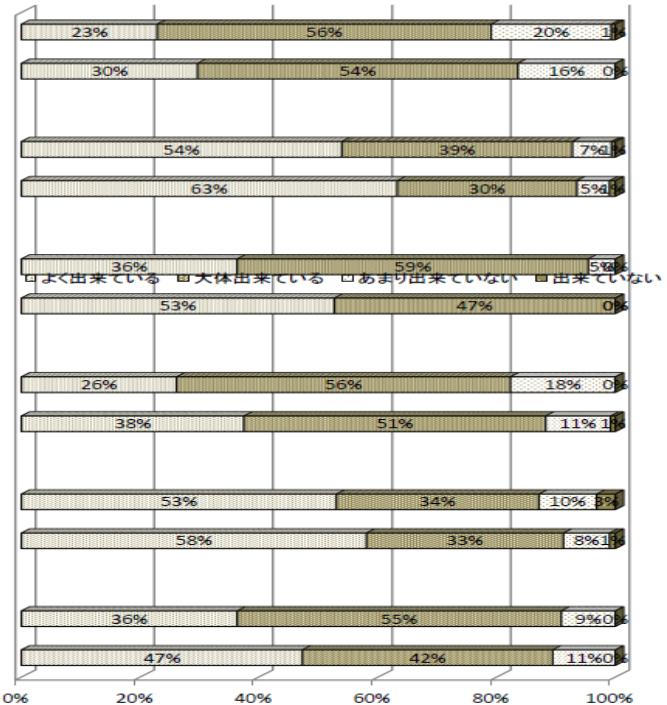
保	学校の教員は、子どもの良い所やがんばっている所を認め、ほめている。	R6後
		R6前



- <よかったです・続けていきたいこと（○）／ 困ったこと・問題点（●）／ 今後試していくこと（□）>
- 自分の行動を素直に反省し、次の行動に生かそうとする子どもが多い。
 - 上級生が下級生のことを思いやる「たてわり活動」で異学年集団での思いやりが見られた。
 - 「みんなと心地よく生活する」という公共の場での行動を振り返られるように、声掛けをしたり、アンケートの項目に取り入れたりする。

はきもの・あいさつ

保	子どもは、はきものをそろえたり、本やボールを元の場所に片づけたりするなど、みんなのことを考えて物を使っている。	R6後	23%	56%	20%	1
		R6前	30%	54%	16%	0
子	くつ、トイレのスリッパをそろえたり、本やボールを元の場所に片づけたりするなど、みんなのことを考えて物を使っている。	R6後	54%	39%	7%	0
		R6前	63%	30%	5%	0
教	はきものをそろえたり、本やボールをもとの場所に片づけたりするなど、みんなのことを考えて物を使うように指導している。	R6後	36%	59%	5%	0
		R6前	53%	47%	0%	0
保	子どもは、自分からすすんであいさつができる。	R6後	26%	56%	18%	0
		R6前	38%	51%	11%	1
子	誰に対しても、自分から進んであいさつしている。	R6後	53%	34%	10%	3
		R6前	58%	33%	8%	1
教	自分から挨拶をするように指導している。	R6後	36%	55%	9%	0
		R6前	47%	42%	11%	0



<よかったです・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >
○こだわってきた「あいさつ」の習慣が全体に浸透してきている。

○学校全体が落ち着いており、靴箱の靴はきれいにそろっている。

●トイレのスリッパの乱れが見られる。

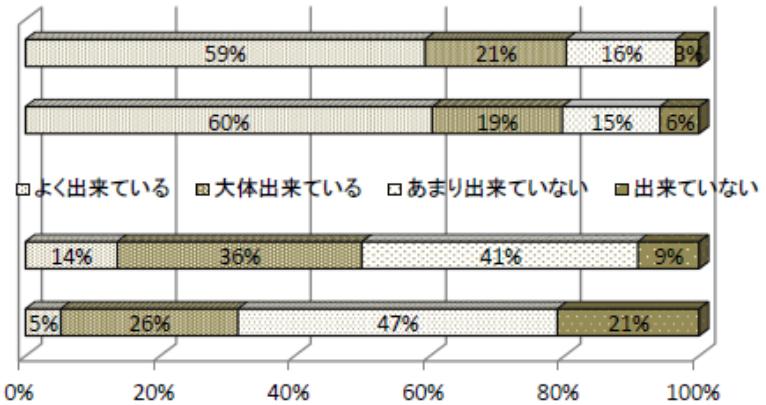
●公共物への意識が低い子もいる。

□計画委員会・高学年を中心に、あいさつを励行する活動を行う。

□日々のあいさつの様子、はきものの様子をしっかりと観察し、声掛けを続ける。

健やかな身体

子	外遊びなどで、進んで体を動かしている。	R6後	59%	21%	16%	3%
		R6前	60%	19%	15%	6%
教	いろいろな運動遊びを子どもに教えている。	R6後	14%	36%	41%	9%
		R6前	5%	26%	47%	21%



<よかったです・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >
○休み時間の運動場割当を決めていることで、外で遊べる時間には体を動かして遊ぶ子が多い。

●猛暑のため外に出られない事が多くあった。

●教室でタブレットPCを使った活動をしていて外に出て遊ばない子がいた。

◎外遊びに行くきっかけ作りとして、係活動で多様な遊びを提案する。

◎休み時間の児童の様子を見て、外遊びしない子には担任が声掛けをしたり、一緒に遊んだりする。

楽しい学校・安心できる学校

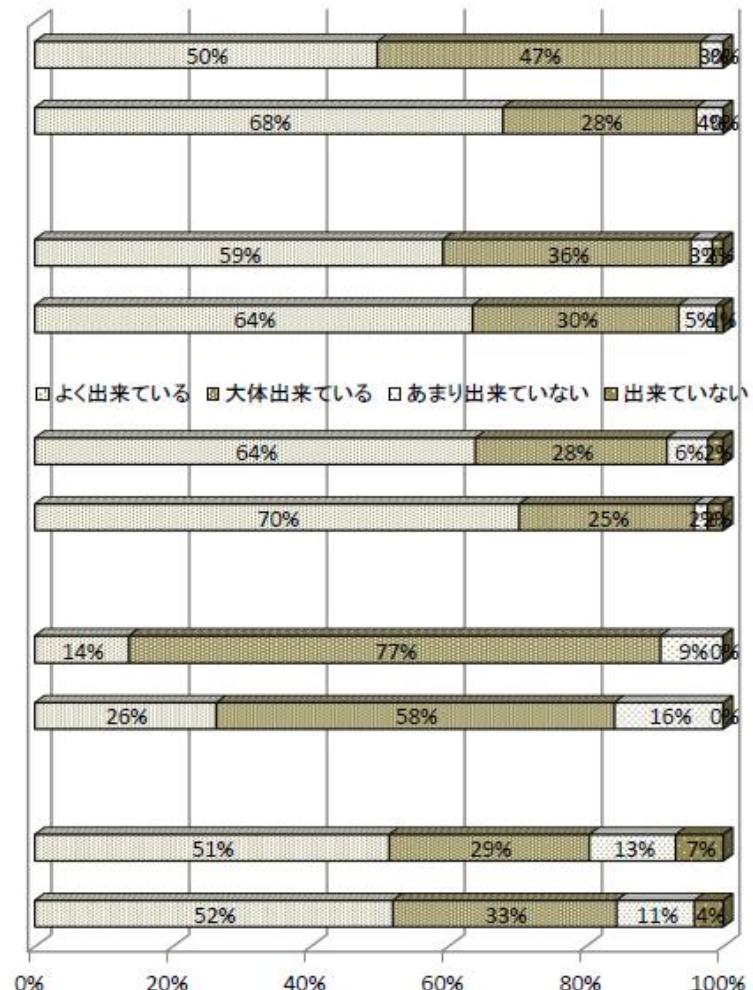
保	子どもは、学校が楽しいと感じている。	R6後
		R6前

子	学校へ行くのが楽しい。	R6後
		R6前

子	学校は安心できる場所である。	R6後
		R6前

教	'自己存在感を与える'手立てを日常の授業の中で行っている。	R6後
		R6前

子	自分には良い所があると思う。	R6後
		R6前



<よかったこと・続けていきたいこと（○）／ 困ったこと・問題点（●）／ 今後試していくこと（□）>

○自分に良い所があると思える子が多い。

○友達の良い所を認め、互いの良さを出し合って協力する姿が見られる。

●学校に不安を感じる子、不登校傾向の子もいる。

○高学年は下級生のためにという思いが大きく、たてわり活動で積極的に活動できている。

○学校の雰囲気が全体的に落ち着いており、一人一人の子どもが穏やかに過ごすことができている。

●自分の良い所を自覚していない児童が2割いる。

□教職員が一人一人の良さを認め、そのことを伝えていく。

□温かい人間関係が築かれる学級経営を心がける。

オンラインアンケートの課題(回答率の低さ)

ご多用の中、アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。自由記述について、お答えできるものは個人懇談の場などでもお伝えしました。いただいたご意見も参考にして、今後の教育活動を進めてまいります。

今回、**アンケートの回答率が低かったこと**を学校運営協議会でもご指摘いただきました。回答の機会を逸すことのないよう、案内・回答方法について検討して参りたいと思います。令和7年度の学校評価への協力をよろしくお願ひいたします。